

「新たなセンサネットワーク社会を拓く IoT/M2M 情報通信技術」特集
Information and Communication Technology of IoT/M2M
Opening Future Sensor Network Society

論文誌 C (電子・情報・システム部門誌) では、平成 30 年 3 月号に「新たなセンサネットワーク社会を拓く IoT/M2M 情報通信技術」特集を企画します。

近年、通信機能を持った各種センサの小型化や低消費電力化、低コスト化に伴い、IoT/M2M デバイスとして社会のいたるところに膨大な数が配置されるセンサネットワーク社会の実現が期待されています。近い将来、年間 1 兆個を超えるセンサが出荷されるとも言われ、得られるビッグデータを人工知能が解析することで、我々の生活やあらゆる産業に大きな影響を与えるものと予想されます。このようなセンサネットワーク社会の実現には分野横断的な技術開発が要求され、かつそれらが深く融合される必要があります。

そこで本特集では、IoT/M2M およびその関連技術の研究を幅広く募集します。端末の開発や通信技術、データの解析やその活用方法、またこれらが与える社会的・心理学的影響など、理論から応用まで幅広く論文を募集しますので、下記のキーワードを参考に奮ってご投稿ください。なお、査読の関係や応募件数などの都合で特集号に掲載できない論文は、一般論文として取り扱われますので、あらかじめご了解ください。

キーワード : IoT, IoE, IoA, M2M, 無線アクセス, Bluetooth 5, IEEE 802.11ah, センサ, MEMS, ZigBee, Arduino, Raspberry Pi, セキュリティ, ビッグデータ, データマイニング, 人工知能, 機械学習, ディープラーニング, 環境発電, ロボット, ウェアラブル

投稿締切 : 平成 29 年 5 月 29 日 (月)

詳細は電気学会の論文投稿手続きに従ってください。

http://www.iee.jp/?page_id=642から原稿作成の手引きをダウンロードできます。

投稿方法 : 投稿は電子投稿・査読システムで受け付けます。

<https://submit.iee.or.jp/main/cgi/sstk-top.cgi>からご投稿ください。

電子投稿・査読システムの「論文・資料・研究開発レターの投稿」画面において「論文誌 C」を選択し、次に原稿種別 (論文/資料/研究開発レターのどれか) を選択した後、「原稿投稿」画面において、「新たなセンサネットワーク社会を拓く IoT/M2M 情報通信技術」特集を選択してください。電子メールを用いた投稿、郵送での投稿は受け付けられませんのでご注意ください。

ゲストエディタ : 村口 正弘

東京理科大学 工学部

〒125-8585 東京都葛飾区新宿 6-3-1

E-mail : murag@ee.kagu.tus.ac.jp

問合せ先 : 森村 俊

電力中央研究所

〒201-8511 東京都狛江市岩戸北 2-11-1

E-mail : morimura@criepi.denken.or.jp